外国語吹替え専門“ハイボイス”
グローバルユーチューブサービス開始

外国語専門コンテンツプラットフォーム“ハイボイス（窓口：濵田紘代本部長）”がグローバルユーチューブサービスを新に発表した。

ハイボイスのグローバルユーチューブサービスは、外国人声優による吹替え作業を通じて、国内のユーチューブコンテンツをグローバル化させ、ネイティブが海外現地ユーチューブチャンネル開設と運営を通じ、完璧な現地化サービスを目的としている。韓国と同時スタートする今回のサービスは、英語、韓国語、ドイツ語、スペイン語での進行が可能で、言語スペクトルを徐々に拡大させていく予定である。

グローバルユーチューブサービスは、該当コンテンツへのコメントやコミュニティのお知らせなど、ネイティブが直接作成、管理し、コンテンツの拡散はもちろん、現地の購読者との親密度を高めることができるというメリットがある。また、該当国の地域的特色に合うタイトル及びサムネイルを別途作成、現地の購読者たちの注目度を高める大きな役割を果たすものと期待されている。

また、様々な提携チャンネルとのコラボレーションはもちろん、購読者の経験談やストーリーの脚色などを通じて新規コンテンツ作成やチャンネル広報にも効果的であり、当該ユーチューブチャンネルの成長を基盤として海外広告受注及び付加収益創出にも役立つ。そして、コンテンツIP（知識財産権）を活用したMD商品制作と販売も可能であり、コロナ禍で国内コンテンツのグローバル拡大や影響力拡大に向けた画期的なプラットフォームとして注目を集めている。

実際に、ハイボイスでは、米国のホラーアニメ“ワンシー（Wansee）”のドイツ語及びスペイン語の吹替え作業並びに現地チャンネルを保有しており、ドイツでは、コンテンツIPを通じてグッズ販売サイトも運営している。

ハイボイスの濵田本部長は、「コロナによる自粛生活の影響により、国内ユーチューブ市場の成長が顕著に表れているが、言語的なコミュニケーションの問題から、グローバル化には多少制約があるのが事実。」とし、「グローバルユーチューブサービスは、国内コンテンツの海外現地化サービスの提供を通じて、コンテンツパラダイムを転換させ、さらに新ビジネスモデル創出にも貢献できる革新プラットフォームである」と明らかにした。

濵田本部長はさらに、「多様な言語圏、年齢層の現地市場調査を通じたグローバルなニーズ分析

を基に、コンテンツの競争力確保にも多くの助けを与えることができるだろう」「ユーチューブを通じた国内コンテンツのグローバル拡散を手動し、世界コンテンツのグローバルハブとして位置づけられるよう、全ての力量を傾ける」とも付け加えた。

一方、日本及び韓国において通算1,000社超にサービスを提供してきたハイボイスは、外国語の翻訳及び校正、外国人ナレーターによる吹替え等をはじめ、外国語映像制作、ユーチューブを通じた海外コンテンツの配給などグローバルコンテンツの制作及び拡散を先導する外国語専門サービス企業であり、300名以上の外国人ナレーターのインフラを確保、英語や中国語をはじめ、クメール語やモンゴル語まで30カ国語の言語サービスを提供している。

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com